

また、令和5年度に岐阜県水道ビジョンの策定に係る検討を行うための組織の調整を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

国1/2 (生活基盤施設耐震化等事業指導監督交付金)

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	84	委員謝金
旅費	87	委員費用弁償、業務旅費
需用費	12	印刷用紙代、お茶代
役務費	5	郵送料
使用料及び賃借料	20	会場使用料
委託料	14,447	業務委託料
合計	14,655	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

33道府県で都道府県水道ビジョンが策定されている。(令和3年3月31日時点)

(2) 後年度の財政負担

令和4年度に行う課題抽出及び論点整理を基に、令和5年度に岐阜県水道ビジョンの策定に係る検討を行っていく。

(3) 事業主体及びその妥当性

新水道ビジョンにおける記載により、事業主体は県である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和4年度に岐阜県水道ビジョンの策定に係る基礎情報等を収集整理するとともに、課題抽出及び論点整理を行い、令和5年度に岐阜県水道ビジョンの策定に係る検討を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

都道府県水道ビジョンの策定に係る基礎情報等の収集整理並びに課題抽出及び論点整理は単年度事業であるため、目標や指標を設定することが適当ではない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 水道広域化推進プランにより水道事業の広域化の取組内容が決定し次第、速やかに水道ビジョンの策定に取り掛かる必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和4年度に行う課題抽出及び論定整理を基に、令和5年度に岐阜県水道ビジョンの策定に係る検討を行っていく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	